

2024. 6. 20

## 静岡市と有償コンサルティング契約を締結 ～宿泊施設等誘致可能性に関する調査業務を受託～

SFG 不動産投資顧問（社長 渡邊敬博）では、グループで取り組む第 1 次中期経営計画「Xover～新時代を拓く」でめざす「社会価値創造と企業価値向上の両立」の実現をめざし、地方自治体と連携しながら、地域活性化につながる取り組みを推進しています。

このたび、静岡市における観光振興施策の検討支援を目的に、静岡市（市長 難波喬司）と有償コンサルティング契約を締結しましたので、その概要をご案内します。

### 1. 契約締結日 6月20日（木）

### 2. 契約締結の背景

○近年、地域活性化策として、国際会議や学会の誘致、外国人の誘客など交流人口の拡大を促進する取り組みが注力されており、これらの誘致・誘客体制の強化、MICE（※）施設、宿泊施設の整備など、各種観光コンテンツの開発が盛んに行われています。

※企業等の会議(Meeting)、報奨・研修旅行(Incentive Travel)、国際機関・団体等が行う会議(Convention)、展示会・見本市、イベント(Exhibition/Event)の頭文字を使った、ビジネスイベントの総称

○静岡市では「第 4 次静岡市総合計画（2023 年～2030 年）」において、「観光・交流」を市政全般に関わる 10 の分野別政策の一つとして位置づけ、国内外の多くの人々を惹きつけ、多彩な交流を通じた賑わいが創出されるまちづくりの実現をめざしています。

○また、静岡市が 2024 年度に策定予定の「(仮) 静岡市観光基本計画」においても、観光戦略として、インバウンド観光に特化した施策を盛り込むことを見込んでおり、それを下支えする宿泊機能の拡充が求められています。

○こうした背景をふまえ、SFG 不動産投資顧問では、今後の MICE 誘致やインバウンド観光に資する静岡市内の宿泊施設等の誘致可能性に関する調査など、静岡市における観光振興施策の検討を支援するため有償コンサルティング契約を締結しました。

### 3. 契約内容について

○宿泊施設誘致に関連する民間事業者等（運営者、土地・建物所有者、出資者等）に幅広くヒアリング等を行い、不動産に関する情報および不動産の利用等に係る関係者との調整に関する情報の提供を行います。

○その他、業務の背景と目的を踏まえ、これらに付随する調査および検討を行います。

### 4. 今後の方針

○静岡市とともに、宿泊施設の誘致可能性の調査などを通じて地域の魅力や価値を発信し、地域ブランディングの支援に取り組みます。

○今後も、官民一体となって地域活性化に資する取り組みを推進することで、第 1 次中期経営計画のマテリアリティ（重要課題）に掲げる「地域社会の健全な成長」ならびに「人口減少・少子高齢化への対応」に貢献してまいります。